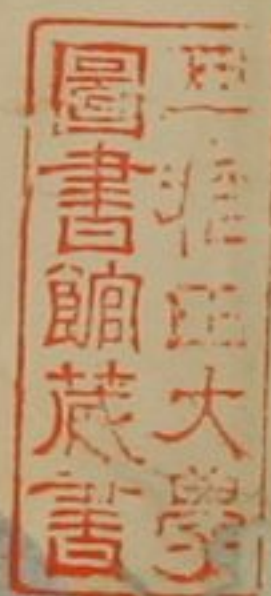


二審胎之次序



一 春は河をまがきて流るる水は
 従はまきとてまがきて流るる水は
 盛に流るる水は
 夏は河をまがきて流るる水は
 冬は河をまがきて流るる水は
 春は河をまがきて流るる水は
 夏は河をまがきて流るる水は
 冬は河をまがきて流るる水は

一 夏は河をまがきて流るる水は
 冬は河をまがきて流るる水は
 春は河をまがきて流るる水は
 夏は河をまがきて流るる水は
 冬は河をまがきて流るる水は

一 秋は河をまがきて流るる水は
 冬は河をまがきて流るる水は
 春は河をまがきて流るる水は
 夏は河をまがきて流るる水は
 冬は河をまがきて流るる水は

一 秋は河をまがきて流るる水は
 冬は河をまがきて流るる水は
 春は河をまがきて流るる水は
 夏は河をまがきて流るる水は
 冬は河をまがきて流るる水は

一 秋は河をまがきて流るる水は
 冬は河をまがきて流るる水は
 春は河をまがきて流るる水は
 夏は河をまがきて流るる水は
 冬は河をまがきて流るる水は

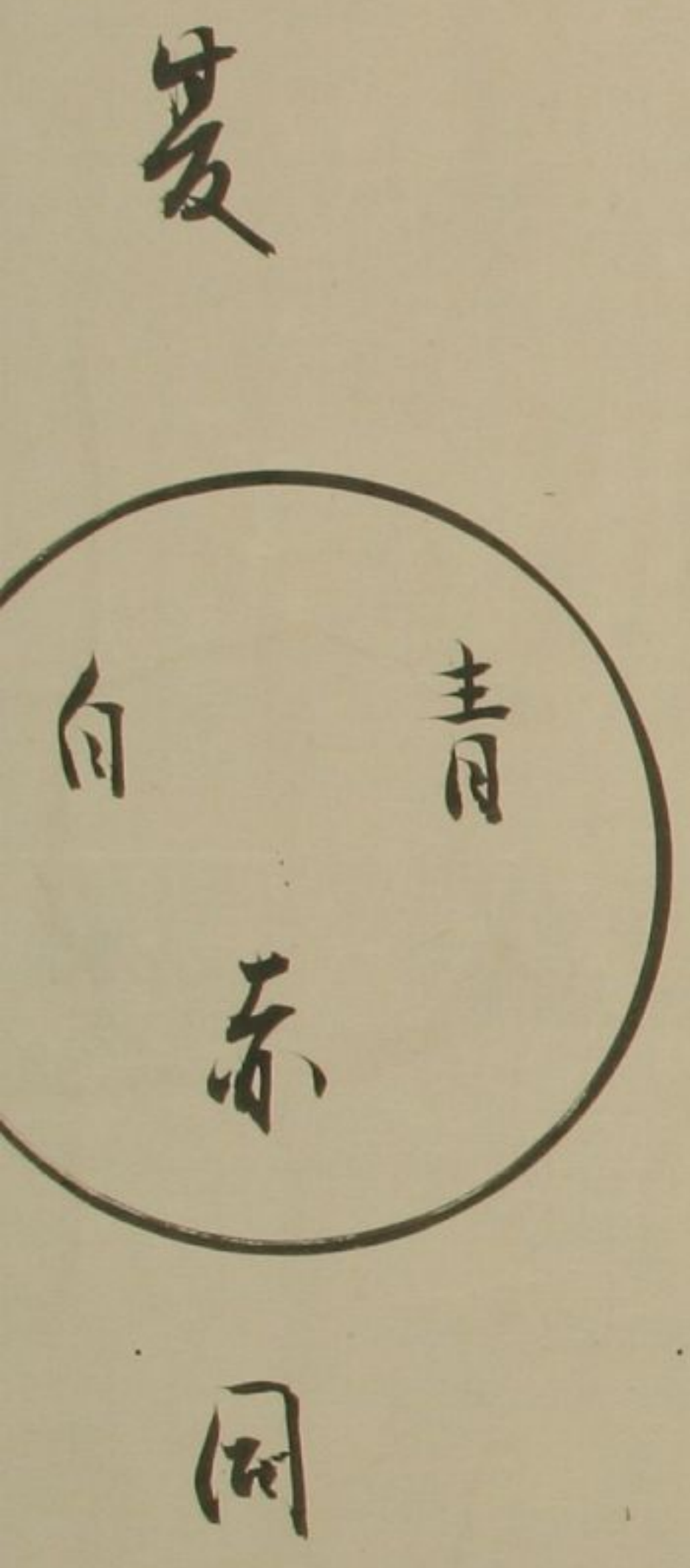
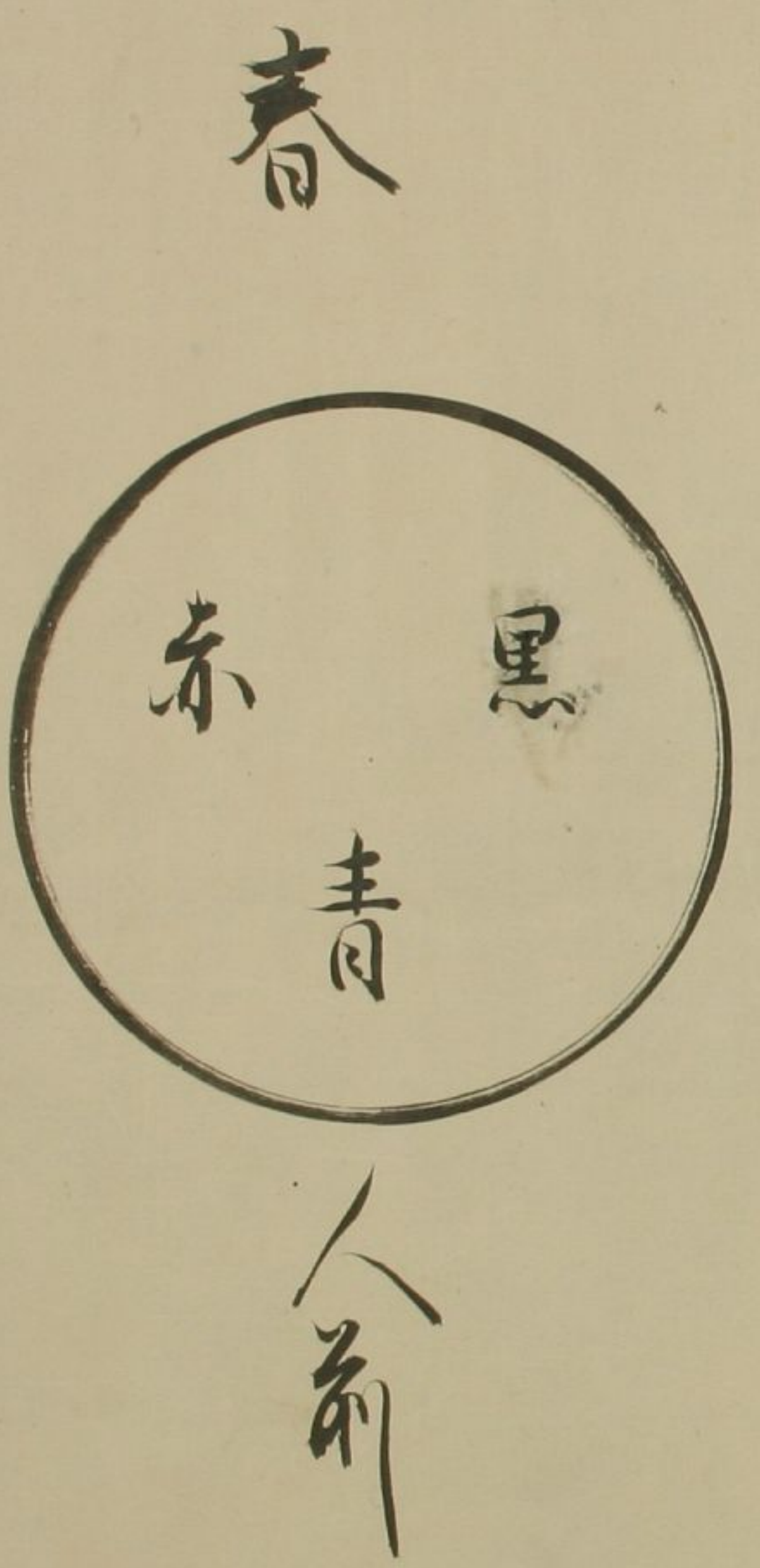
魁大なるをこ

一 秋の現在に於ては白く冬に東東に於ては
夏に於ては去るの冬に於ては春に於ては
秋に於ては冬に於ては春に於ては夏に於ては
秋に於ては冬に於ては春に於ては夏に於ては

一 燈籠の影に於ては秋に於ては冬に於ては
夏に於ては去るの冬に於ては春に於ては
秋に於ては冬に於ては春に於ては夏に於ては

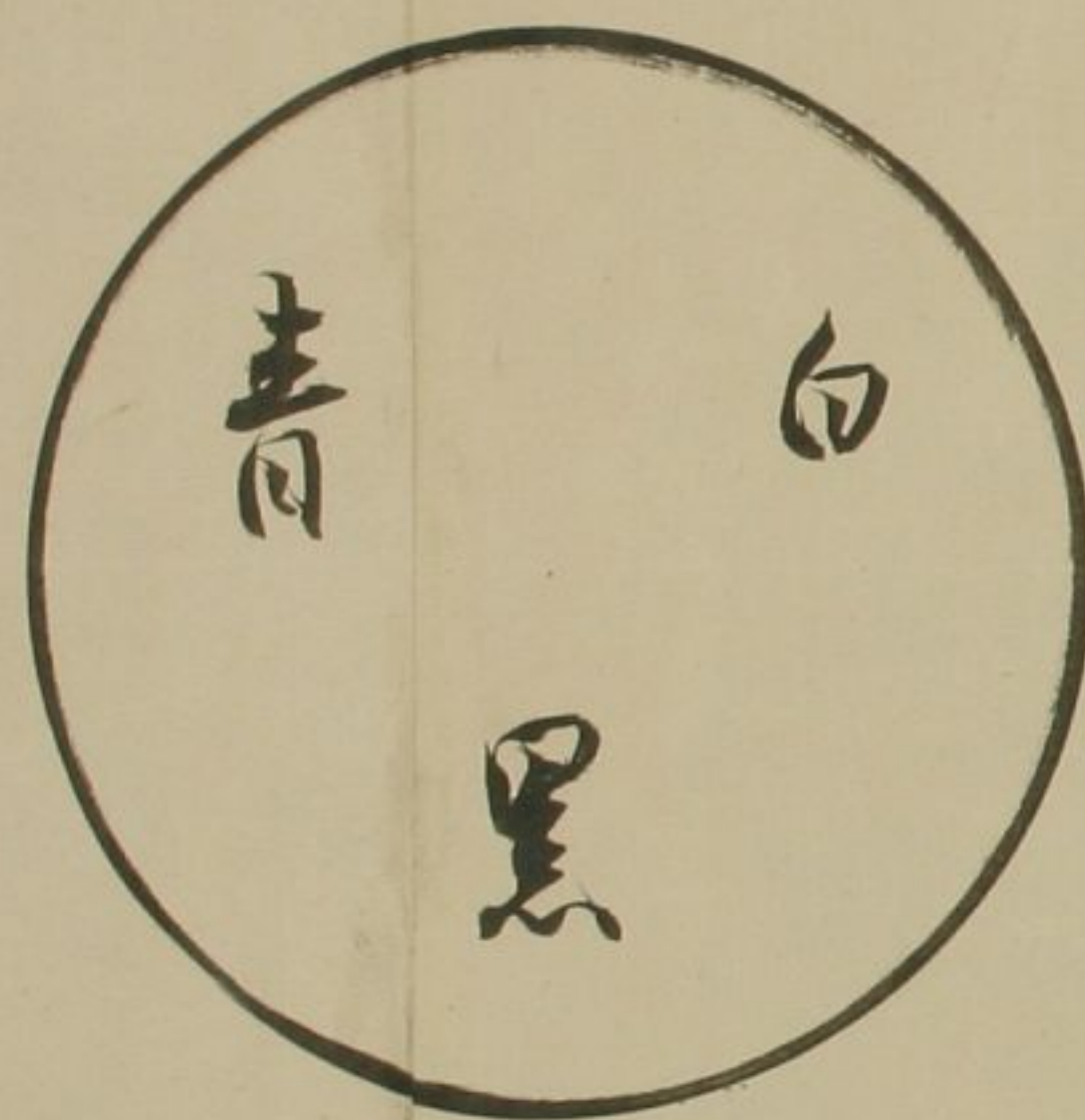
一 燈籠の影に於ては秋に於ては冬に於ては
夏に於ては去るの冬に於ては春に於ては
秋に於ては冬に於ては春に於ては夏に於ては
秋に於ては冬に於ては春に於ては夏に於ては
秋に於ては冬に於ては春に於ては夏に於ては
秋に於ては冬に於ては春に於ては夏に於ては

一 燈籠の影に於ては秋に於ては冬に於ては
夏に於ては去るの冬に於ては春に於ては
秋に於ては冬に於ては春に於ては夏に於ては
秋に於ては冬に於ては春に於ては夏に於ては
秋に於ては冬に於ては春に於ては夏に於ては



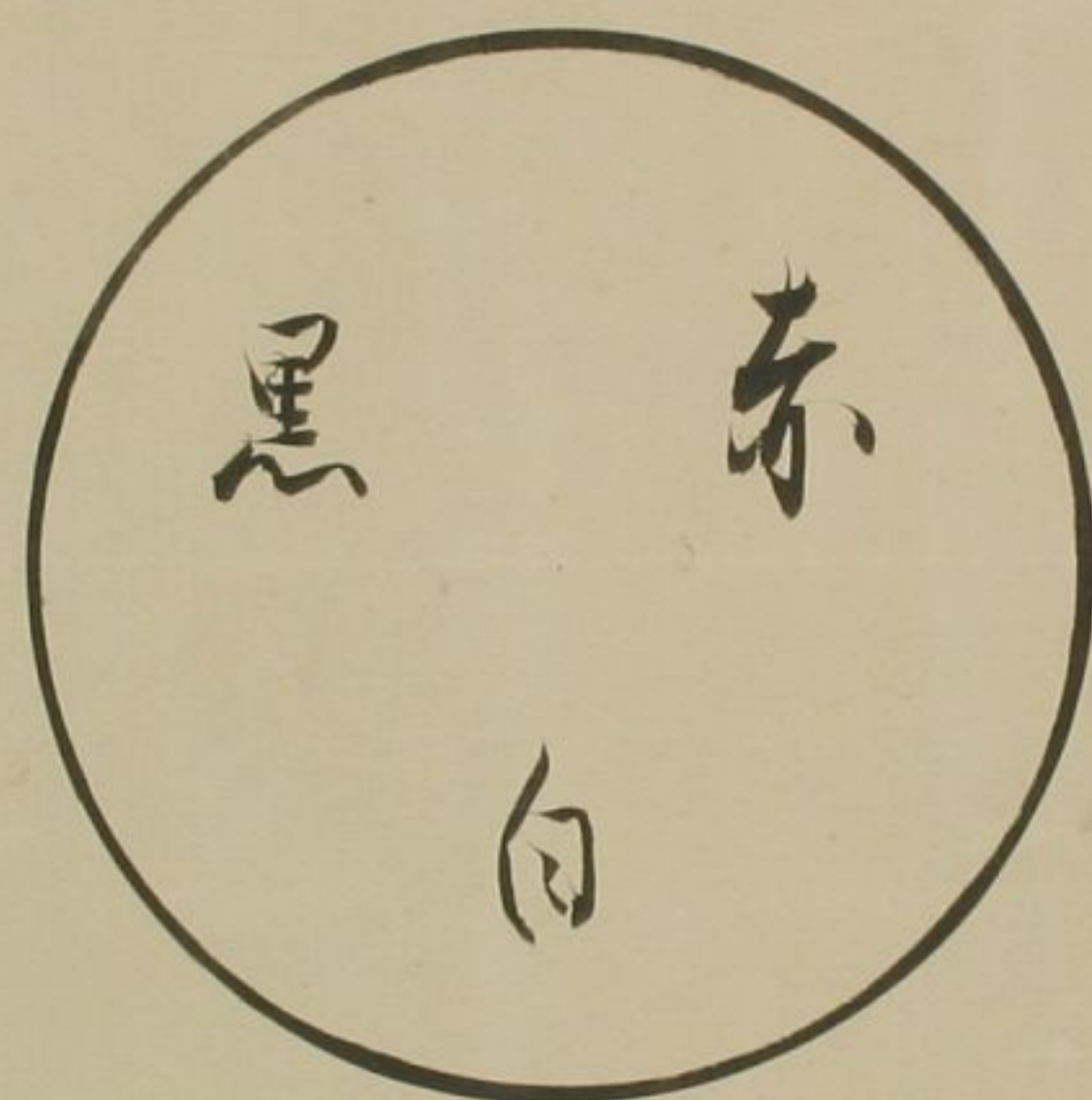
七十二之脈次序

冬



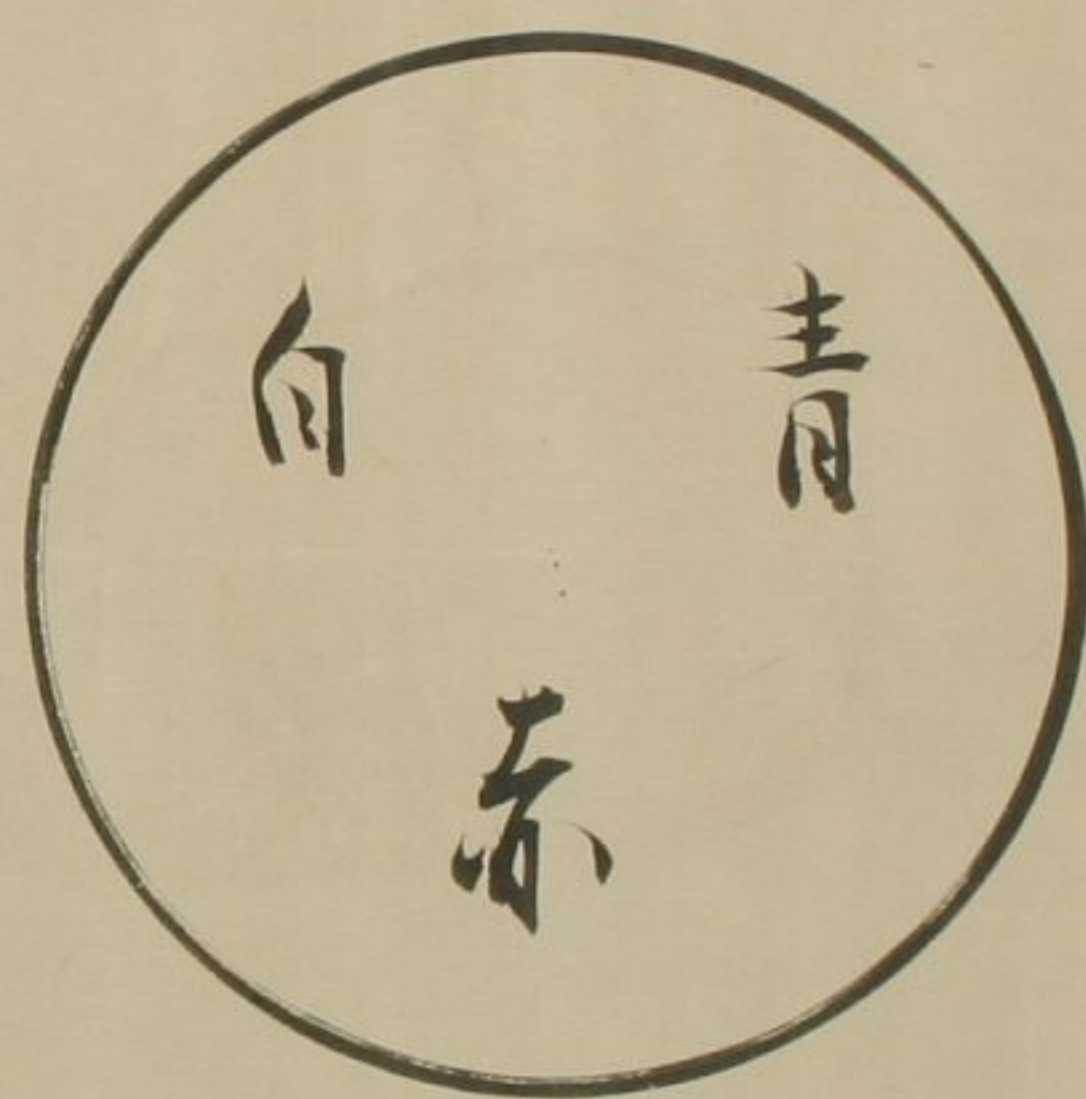
同

秋



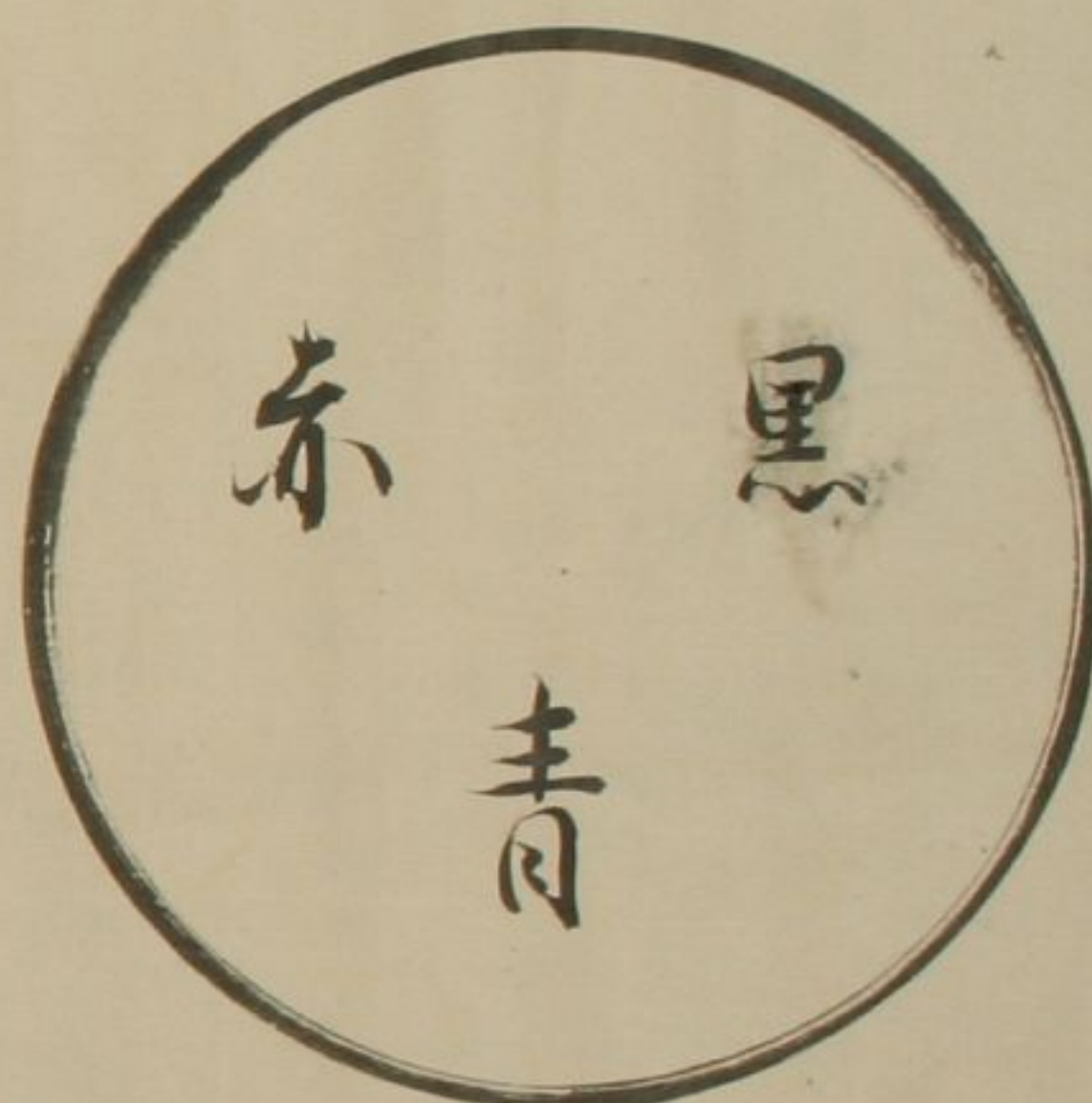
同

夏



同

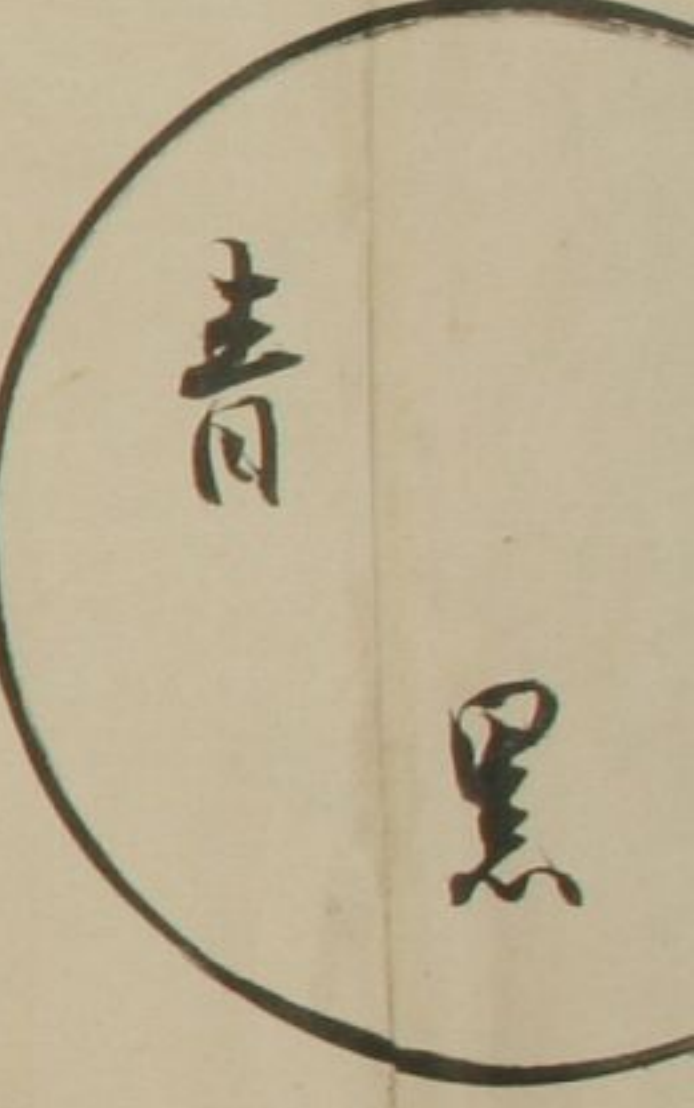
春



人前

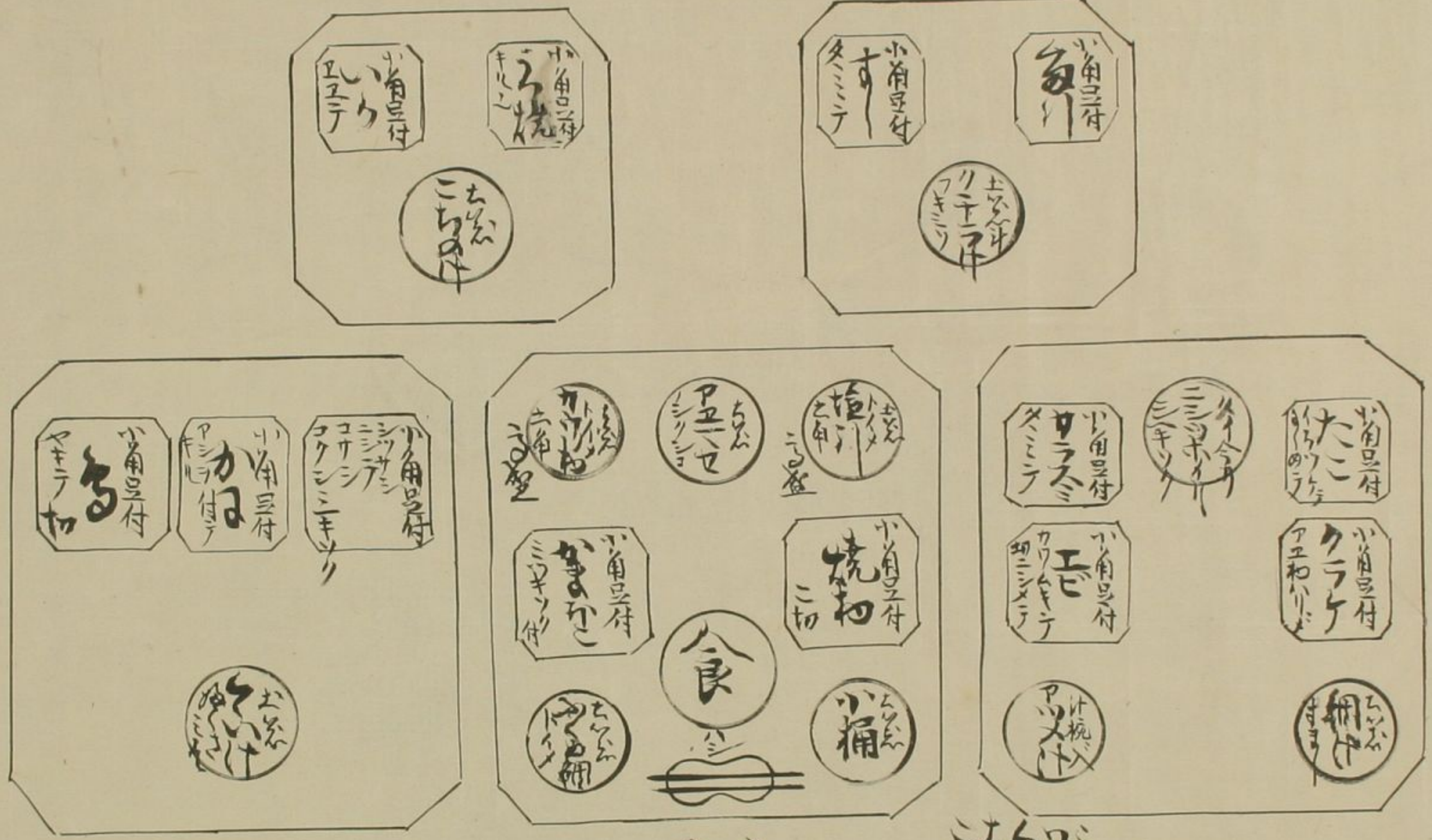
脈中何方之脈之次序

冬



同

七又三三三腦次書



三三三三三

耳かけ
小角豆付

腦次書

一 本腦かゝりの廣さ三八分厚さ六分
 ぬらぬらしたるをすくすくしたるをすくすく
 八分

二 腦かゝりの廣さ三八分厚さ六分
 ぬらぬらしたるをすくすくしたるをすくすく

コレシニキツク
小角三付
カシカ
小角三付
コレシニキツク



脈の法三車

一 本脈かゝるの脈を二八の寸はす
脈の寸を二八の寸はす

八分

二 脈かゝるの脈を二八の寸はす

三 脈かゝるの脈を二八の寸はす

この寸は二八の寸はす

この寸は二八の寸はす

この寸は二八の寸はす

この寸は二八の寸はす

右に一寸を右の脈はす

左に一寸を左の脈はす

脈の寸を二八の寸はす

脈の寸を二八の寸はす